水稲新品種「みずかがみ」栽培拡大の取組

湖東地域農業農村振興事務所農産普及課

生育調査の様子

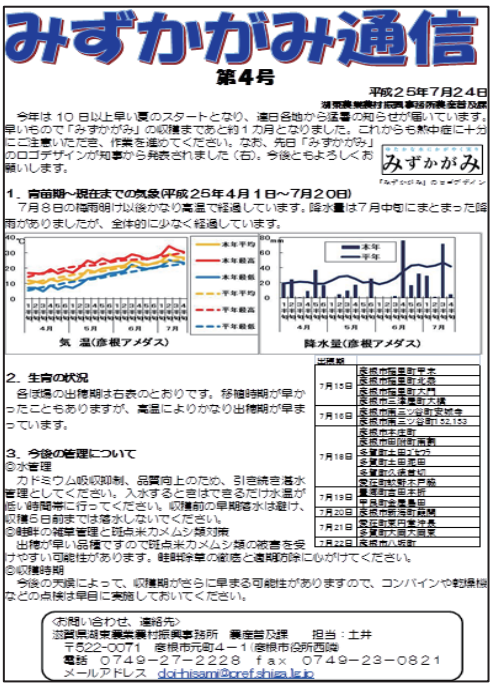
【普及活動のねらい・対象】

湖東管内では、19農家、約12.2haで水稲新品種「みずかがみ」の栽培が実施されました。ほとんどの農家が初めての栽培ということで、失敗のない栽培をすることにより次年度の作付け拡大につながるよう、きめ細かな栽培支援を行いました。

【普及活動の内容】

当課の作物担当４人が協力し、各農家１筆の実証ほを設けて生育調査を実施し、その結果をもとに「みずかがみ通信」を６回発行しました。「みずかがみ通信」の受取方法は郵送、ファックス、メールのいずれかを農家に選択していただきました。農家に対して、気象の経過、水管理、施肥、病害虫防除、成熟期や収穫予定日などにタイムリーな情報を伝えることができました。

８月８日に湖東地域農業センターの協力を得て、肥料試験実施ほ場を中心とした現地研修会を開催し、当日は23人の参加がありました。この日発行の「みずかがみ通信」により、生育の概況や各ほ場の生育状況、成熟期の予想などについて説明しました。現地ほ場を見ながら、農家同士でも様々な情報交換をされていました。



みずかがみ通信
第4号
平成25年7月24日
湖東農業農村振興事務所農産普及課

今年は10日以上早い夏のスタートとなり、連日各地から猛暑の知らせが届いています。早いもので「みずかがみ」の収穫まであと約1カ月となりました。これからも熱中症に十分にご注意いただき、作業を進めてください。なお、先日「みずかがみ」のロゴデザインが知事から発表されました（右）。今後ともよろしくお願いします。

みずかがみ
「みずかがみ」のロゴデザイン

1．育苗期～現在までの気象(平成25年4月1日～7月20日)
7月8日の梅雨明け以後かなり高温で経過しています。降水量は7月中旬にまとまった降雨がありましたが、全体的に少なく経過しています。

2．生育の状況
各ほ場の出穂期は右表のとおりです。移植時期が早かったこともありますが、高温によりかなり出穂期が早まっています。

出穂期	
7月15日	長浜市福里町平米
	長浜市福里町北畑
	長浜市福里町大門
	長浜市三川原町大橋
7月16日	長浜市国友町宮城寺
	長浜市高月町東阿閉
7月18日	長浜市木之本町
	長浜市田附町南新
	多賀町土田エ1475
	多賀町土田西田
	多賀町久徳東松
	愛荘町蚊野木戸脇
7月19日	豊郷町吉田本郷
	甲良町金屋長田
7月20日	長浜市新海町新開
7月21日	愛荘町軍尼堂弁長
	多賀町大滝大鼠家
7月22日	長浜市山脇町

3．今後の管理について
◎水管理
カドミウム吸収抑制、品質向上のため、引き続き落水管理としてください。入水するときはできるだけ水量が少ない時間帯に行ってください。収穫前の早期落水は避け、収穫5日前までは落水しないでください。
◎雑草の雑草管理と既存米カメムシ類対策
出穂が早い品種ですので既存米カメムシ類の被害を受けやすい可能性があります。雑草除草の徹底と適期防除に心がけてください。
◎収穫時期
今後の天候によって、収穫期がさらに早まる可能性がありますので、コンバインや乾燥機などの点検は早目に実施しておいてください。

〈お問い合わせ、連絡先〉
滋賀県湖東農業農村振興事務所　農産普及課　　担当：土井
〒522-0071　彦根市元町4－1(彦根市役所西隣)
電話　0749－27－2228　fax　0749－23－0821
メールアドレス　do-hisam@pref.shiga.lg.jp

みずかがみ通信（第４号）

【普及活動の成果】

平成25年産水稲は１等比率が低迷したなかで、「みずかがみ」は１等比率が約90％ととても高い結果となりました。また滋賀県産米として初めて食味ランキングの特Ａを獲得したこともはずみとなって、湖東地域では、平成26年度産100haの作付目標に対して、約120haで作付が予定されています。今後も関係機関と連携し、担い手農家を対象に「みずかがみ」のＰＲを行い、作付面積の拡大が環境こだわり水稲の生産拡大にもつながるよう推進を図っていきます。

現地研修会の様子